

スクールバス運行について

- 1 本校では、登校便 下校1便 下校2便のスクールバスを運行します。
月・火・木曜日は、小学部のみ13時20分下校のため、1路線・1台のスクールバスのみを下校1便として運行します。
- 2 発車予定時刻に、バス停に来ていない人がいてもバスは発車します。
- 3 バスが発車してからは信号待ちなどで停車していても、乗車できません。
- 4 道路事情により、遅れることがあります。
- 5 令和7年度は、沼津西コース(赤)、沼津東コース(青)、長泉コース(緑)、清水町コース(オレンジ)の4台を運行します。

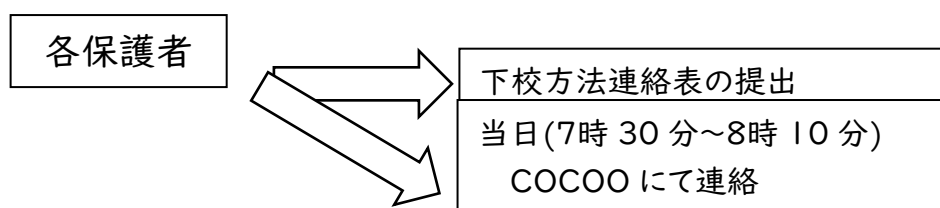
スクールバス利用のきまり

1 送迎について

- ① 発車予定時刻の5分前には、バス停で待つようにしてください。
- ② 好意で貸して下さっている駐車場ですので、自家用車を駐車する場合、民家の入り口を避ける、エンジンを切る、提示されている指示に従うなど、周囲の人や他の車両の迷惑にならないよう御注意ください。
- ③ バス停にお迎えがなかった場合は、学校まで児童生徒を乗せていきますので、お迎えに来てください。途中のバス停で降ろすことはできませんので、必ず学校までお迎えに来てください。
- ④ 放課後等デイサービスを利用する場合は『**バス停引き渡し確認書**』の提出を毎回、忘れずをお願いします。
- ⑤ **教員も添乗することがありますので、安全のため引き渡し者を名札で確認させていただきます。保護者がバス停で引き取る際、添乗員に名札が見えるようにお願いします。**

2 バス利用の連絡について

当日の欠席、遅刻・早退や通学方法の変更は、以下の通りです。(当日、バス停責任者やバスへの連絡の必要はありません)



前日までに変更がわかっている場合は、COCOO や連絡帳で担任にお知らせ下さい。

3 乗降車にあたり、気を付けていただきたいこと

- ① 乗車前には必ずトイレに行くようにしてください。
- ② バス停では、静かに、安全に十分注意してお待ちください。
また、事故防止の為、かばんは本人が持ち、靴は踵を踏まずにしっかり履くようにしてください。
- ③ バスが完全に停車するまで、バスに近づかないようにし、安全が確保しにくい場合は手をつないで待っててください。
- ④ お子さんをバスから降ろす時は、慌てずに添乗員から引き取ってください。
- ⑤ 降車後、バスの前後を横断することは絶対にしないでください。
- ⑥ 日頃から、自家用車等に乗るときに、シートベルトの着用・窓から手や顔を出さない・席を立たないなどのマナーを身につけるようにしておいてください。
- ⑦ 日課の変更がある場合には、月行事予定等でお知らせします。下校時刻の確認をお願いします。
- ⑧ バスの車内では、床や通路にかばんを置くスペースがありません。
スクールバス運行上の安全の点から、基本的に児童生徒は、リュックを背負って座っています。

4 防寒着等の対応について

- ① 防寒着は、必ず、脱いでかばんの中にしまってからバスに乗せてください。(バスの中は暖房が効いています。) また、かばんに入れることを考えて御用意ください。
- ② 手袋・帽子・マフラー(ネックウォーマー)は、必ず、外してかばんの中にしまってからバスに乗せてください。
- ③ 夏の陽射しが強いの時の帽子についても、かばんの中にしまってからバスに乗せてください。
- ④ バス停まで、自力通学しているお子さんについては、①②③について御家庭での御指導をお願いします。

5 自力通学の届けについて

自宅からバス停まで自力通学をする場合は、担任と相談の上、『自力通学届』を提出してください。自力通学届は、年度ごとに提出していただきますが、学校からの連絡を受けてから自力通学を始めてください。

6 その他

- ① 保護者のスクールバス利用は認めません。
- ② 持ち物(マスクやハンカチ、ポケットティッシュ等)には全部名前を付け、一つにまとめるようにしてください。肩掛けバックは避けてください。
- ③ 利用するバス停は、登校・下校便とも同一となります。ただし、**小学部の月、火、木の下校1便は除きます。**
事情により、バス停を変更するときは、変更希望日の10日前にスクールバス利用変更届を提出し、許可が出てからバス停を変更してください。
- ④ 体調の悪いとき(インフルエンザ等の疑いがある場合)や、落ち着いてバスに乗れないときは、無理に乗車しないようにしてください。
- ⑤ 運転を妨げたり、バス内で危険な行動や、運転手、添乗員、児童生徒に危害を加えたりする場合は対応策がとれるまで乗車できない場合があります。
- ⑥ バス停まで自力通学する児童生徒の雨具を車内へ持ち込むことはできますが、先のとがった傘は避けてください。
- ⑦ バス停施設および駐車場を提供して下さる店舗等は、全て好意で貸していただいています。バス停や駐車場を利用している保護者の利用状況やマナー次第でバス停の継続(次年度、使用できるかどうか)が決まってきます。バス停を利用している保護者全員が「バスが停車している場所や、保護者の車を駐車している場所には、感謝の気持ちを忘れない。」という気持ちを持って利用してください。
バス停として利用させていただいている店舗や事業所等には、年度末に学校が正式に挨拶に伺います。
- ⑧ バス内での発作対応は保健調査票をもとに行います。投薬、発作中の保護者への電話、発作開始時刻の正確な把握はできません。緊急時は救急車を要請します。
- ⑨ トイレトレーニング中や排泄に失敗の可能性のある児童生徒は、家庭からバスのシートが汚れないように敷くものを用意してください。

※以上、よく御理解の上、疑問点・問題点がございましたら担任に申し出てください。